

ご使用になる前に必ずお読みください。また本書は製品を破棄するまで大切に保管してください。

■適合車種：Z900RS / CAFE 18-23

■付属品



- ①1 ピースマフラー ASSY x1
- ②マウントラバー x1
- ③SUS カラー x1
- ④ワッシャー x1
- ⑤キャップボルト M10 x1
- ⑥スプリングワッシャー x1
- ⑦ナット M10 x1
- ⑧エキゾーストガスケット x4



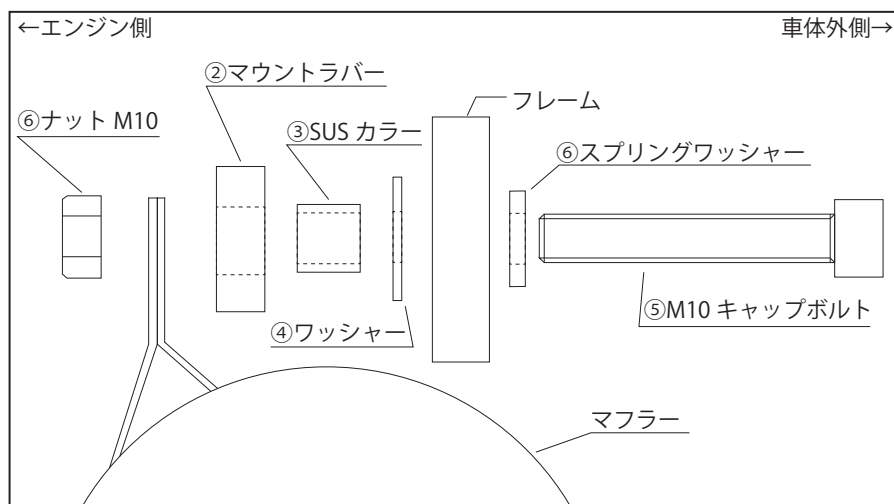
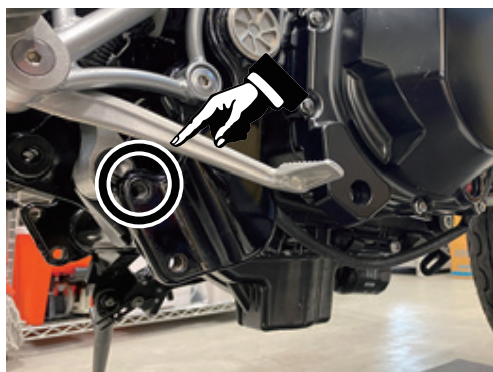
■取付前の注意事項

- ① 本説明書は、基本的な車両整備の知識や技能のある方を対象に解説しております。また車両のサービスマニュアル書も参照の上作業を行ってください。
- ② 作業する際には、エンジンを十分冷えた状態で行なってください。
- ③ エンジン始動による騒音や発熱、排気ガスでの中毒や汚染など、ご自身や周囲への安全の確保と、マナーと配慮を心掛けてください。
- ④ 走行時に脱落などのトラブルが発生しないよう、各部の締め付けは十分確認してください。
- ⑤ 走行中振動によりボルト類が緩む事がありますので、定期的に点検と整備を行ってください。特に転倒後には、緩みやすくなりますので必ず点検してください。
- ⑥ 車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着出来ない場合があります。改造による取付け不良や破損等の返品はお受け出来ませんのでご了承ください。
- ⑦ 転倒歴のある車両では、取付ける事が出来ない場合があります。確実に取付ける事が出来ない場合には、本製品を使用しないでください。
- ⑧ 一般公道で使用することは法律で禁止されており、違反した場合は法律により厳重に処罰される場合があります。

■取り付け手順

- 1) サービスマニュアルの手順に沿って純正マフラーと O2 センサー、O2 センサーガードを取り外します。
 ※純正マフラーは重量があるので、取り外しの際は落下などに気を付け作業してください。
- 2) フロントエキゾーストパイプをエンジン側エキゾーストポートへ差し込みます。
 この際、付属の新品エキゾーストガスケットを使用してください。
- 3) STD ナットを使用し、ねじ山に軽くかかる程度に仮止めします。

- 4) テールパイプステーを下記位置へ
右図のように取り付けます。



- 5) O2 センサーをコレクターへ仮止めし、カプラーを接続します。
※カプラーを外さずに作業をすると、配線が捻じれ断線する恐れがあります。

- 6) 全体の位置を調整し、以下の順序で締め付けます。

1. エキゾーストフランジナット 8mm
2. テールパイプ取り付けボルトナット 10mm 締め付けトルク：34N/m
3. O2 センサー 締め付けトルク：45N/m

※各部が干渉していないことを必ず確認してください。

特にスイングアームとテールパイプは車体誤差、製品誤差により干渉する可能性があります。
干渉する場合は、取り付けを即時に止めご購入店舗もしくは弊社へご連絡お願い致します。

- 7) 各ボルトナットの締め忘れを確認し、エンジン始動前にマフラーについての皮脂や汚れを除去してください。
エンジンを始動し、各部の排気漏れがないことを確認します。



注 意

フランジは鋳造アルミ製の為、必ず左右均等に締め付けてください。

垂直に力が掛かっていない場合、破損する恐れがあります。

エンジン始動後は慣らしのため、10分程度のアイドリング、もしくは軽く走行してください。

その際、5000rpm 以上の高回転等で高温を与えると、塗膜が剥離する場合があります。

白い排気ガスや水蒸気が出ますが、製品上は問題ありません。

■メンテナンスについて

装着後 100km で各ボルトナットの増し締めを行ってください。

その後は走行 500km 毎に点検を行ってください。

走行による汚れは市販の中性洗剤をご使用ください。

脱脂材は塗装を溶かす成分を含むものもありますので、ご注意ください。



製品に関するご不明な点やご質問がございましたら、お気軽に当社までお問い合わせください。